

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 3年 1月 日

協議会名: 山陽小野田市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
小野田第一交通(株)	松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線 湯の峠・陽光台・山川線	対象自治会へ自治会便を活用した回覧により事業周知を実施した。また、利用回数が減少した利用者へ電話による聞き取りを行うとともに、利用者へアンケート調査を実施し、ニーズ把握に努めた。	A 事業は、計画どおり適切に実施された。	B 輸送人員は目標29人/日に対し16.8人/日であった。新型コロナウイルス感染症による外出自粛の影響に加え、利用頻度の高い高齢者が、子との同居や施設入所したこと等により、目標値を下回る結果となった。	引き続き、自治会便等を活用した事業周知、利用者へのアンケート調査及び聞き取り等を行い、利用者の確保を図る。また、コロナ禍による利用実態に合わせ、運行車両の小型化、ダイヤや便数の見直し等も検討し、サービス水準を維持しながら効率的な事業実施に努める。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 4年 1月 日

協議会名:	山陽小野田市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>当該地域は、人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、一部の区間においてみなし4条路線として「厚狭北部便」を運行しているが、地域的に山間の集落が多く、自宅からバス路線までの距離が遠いこともあって、バスの利用者は減少傾向にある。</p> <p>一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす人の数は増加することが見込まれ、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの確保が課題となっている。</p> <p>こうした中、「山陽小野田市地域公共交通会議」において、厚狭北部地域にとって望ましい公共交通のあり方について検討を行い、平成27年1月から、当該地域でドアツードア方式のデマンド型乗合タクシーの運行を開始している。今後も、バス路線から離れた所に暮らす地域住民(高齢者や児童・生徒等)や、マイカーを自由に利用できない住民の通院・買い物・通学等を中心とした生活を守るためには、地域の周辺部から交通幹線に接続する結節点までの間を地域内フィーダー路線によって確保し、公共交通の利便性向上を図っていくことが不可欠である。</p>

令和3年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価 山陽小野田市地域公共交通会議 生活交通確保維持改善計画(地域内フィーダー系統)の概要



山陽小野田市の概要

- ・平成17年3月に1市1町が合併
- ・人口 60,326人(令和2年国勢調査)
- ・面積 133.09km²

地域公共交通会議の構成員

山陽小野田市 船木鉄道(株) サンデン交通(株) 宇部市交通局 西日本旅客鉄道(株) 山陽小野田タクシー協会 山口運輸支局 宇部国道維持出張所 宇部土木建築事務所 山陽小野田警察署 市民 学識経験者

概要

本市では、鉄道や路線バス、コミュニティバス等が運行され、地域住民の日常生活における移動手段の確保を行っているが、高齢化の進展や合併に伴う生活圏域の広域化等により市民の移動ニーズは多様化しており、こうしたニーズに対応した効率的、効果的な公共交通サービスの構築が必要となっている。

厚狭北部地域においては、マイカーの普及や人口減等に伴う利用者の減少を受けて民間事業者による路線バスが運行廃止となり、現在、市が計画主体となって「厚狭北部便」を運行しているが、利用者は減少傾向にある。一方で、高齢化等によりマイカーを利用できず、日常生活における移動に支障をきたす高齢者は増加しており、地域に適した効果的・効率的な移動サービスの提供が課題となっている。こうした中、平成27年1月から、当該地域においてデマンド型交通の運行を開始し、市民の移動手段確保に努めている。

協議会の主な取り組み

地域の需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送を確保し、その他旅客の利便の向上を図るため、地域の实情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議する。

- ・利用者ニーズに合わせた路線バス等の再編
- ・路線バス再編後のフィーダー交通などの導入
- ・公共交通利用促進に向けた取組 など

協議会における検討

○協議会の開催状況

- ・第21回(令和2年1月8日)
JR小野田駅へのバスの乗入について
山陽小野田市地域公共交通網形成計画の期間見直しについて
- ・第22回(令和2年5月7日)
・地域内フィーダー系統確保維持計画について
・JR小野田駅へのバスの乗入について
- ・第23回(令和2年12月22日)
地域公共交通確保維持改善事業(地域内フィーダー系統)に係る事業評価(案)について
- ・第24回(令和3年6月16日)
・地域内フィーダー系統確保維持計画について
・山陽小野田市地域公共交通網形成計画の期間見直しについて

山陽小野田市地域公共交通協議会 事業の評価

定量的な目標・効果

運行系統 ①厚狭北部1(松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線)、②厚狭北部2(湯の峠・陽光台・山川線)

(目標) ・1日当たり利用者数 29人以上

※目標値については、コロナウイルス対策のための外出自粛要請などにより乗車人数が大きく増加しないことを見込んで設定した。

- (効果) ・高齢者等、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院、買い物等)における移動手段の確保ができる。
- ・地域内に存在する公共交通不便地域への移動手段が確保できる。
 - ・結節点をJR厚狭駅とすることで、鉄道や広域路線バス、地域間幹線系統バスとの接続が可能となり、市街地などへの広域的な移動手段の確保ができる。
 - ・地域住民(特に高齢者)の外出機会の増加につながり、住民の健康福祉の増進、地域の活性化に寄与することができる。

昨年度の自己評価に 対するフォローアップ

- ・運行地区の自治会及び利用登録者へパンフレットを送付し、利用者拡大及び事業周知を行った。
- ・利用者アンケートを実施し、登録者への乗車意識の醸成及び事業周知を図った。

実施した利用促進策

- ・利用頻度が減少した利用者へ個別に電話で聞き取りを行い、利用実態の把握を行った。
- ・利用者アンケートを実施し、利用者ニーズ及び利用実態の把握を行った。
- ・運行に当たっての課題や利用者ニーズの把握を目的とし、毎月1回運行事業者と意見交換を行った。

昨年度の運輸局二次評価に 対するフォローアップ

【二次評価への対応】

- 「対象自治会へのパンフレット配布や、利用者への聞き取り調査を行い、事業周知及びニーズ把握に努めている点は評価できる。
- ・今後はコロナという現状も考慮した利用促進策の検討を行い、利用者数の増加、目標の達成に繋がっていただきたい。」 (二次評価)

→対象地区全域に本事業の周知を行うとともに、利用者アンケートや利用頻度が減少した利用者への聞き取りを行い、運行事業者と利用者からの細かな要望なども含めて情報共有を行うなどして、目標達成及び利用促進に繋がるよう努めている。

地域住民の意見の反映

- ・平成28年12月～平成29年1月に、運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行内容に反映させた。
- ・平成30年7月、デマンド運行エリア付近の公共交通不便地域自治会を対象に、アンケート及び聞き取り調査を実施し、運行エリアの拡大といった形で反映させた。
- ・令和元年11月～令和2年1月に、運行事業者を通じて利用者からの聞き取り調査を実施し、翌年度からの運行便数増便といった形で反映させた。
- ・令和3年2月～3月に、利用者へのアンケート調査を実施し、満足度やダイヤ改正に関する要望調査を実施した。満足度は概ね良好であり、ダイヤも現行のままを希望する方が大半であったため、現状のダイヤを維持することとした。

事業実施の適切性

- ・計画どおり実施されている。平成27年1月の運行開始から、利用者数、稼働率ともに順調に推移しており、地域内の日常生活を支える交通手段としての役割を十分に果たしている。また、平成31年1月からは運行エリアの拡大し、令和元年10月からはダイヤ改正及び増便を行い、更なる利用促進に努めている。

目標・効果達成状況

(目標)

- ・厚狭北部地域の2つの系統を合わせ、1日当たり29人の利用者数を目標値として設定した。

(達成状況)

- ・令和2年10月から令和3年9月末までの1日当たりの利用者数は16.8人であった。

(効果)

- ・令和3年1月まで大雪による運休を除き運行実施日を全て運行し、高齢者等、マイカーを自由に利用できない住民の日常生活(通院、買い物等)における移動手段として活用されている。

事業の今後の改善点

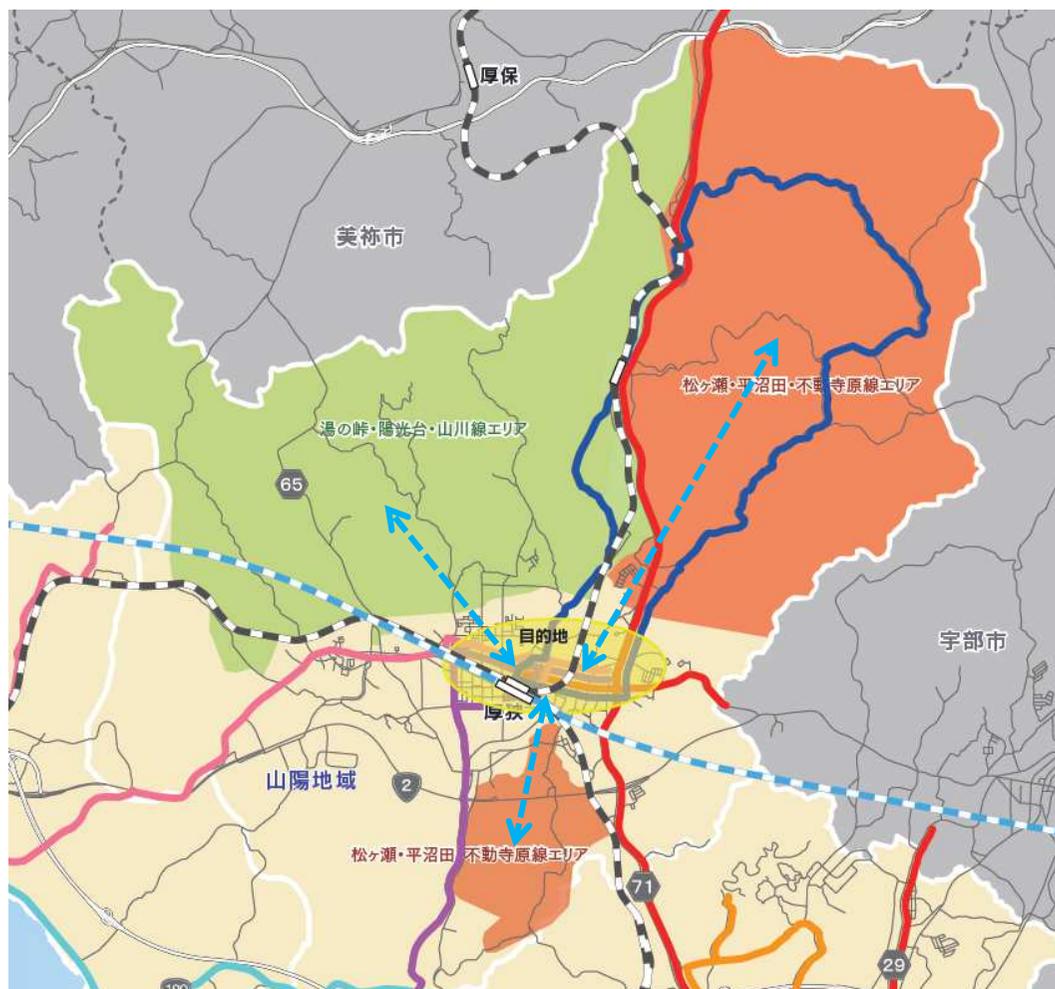
- ・運行エリアの拡大やダイヤの改正など、制度的な側面からの働きかけはできる限り行ってきている。
- ・稼働率は51.0%となっており、地域住民の交通手段として機能していると考えられる。しかし、松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線エリアについては利用者が伸び悩んでおり、引き続き運行事業者や自治会の協力を得ながら、利用促進に向けて取り組む必要がある。
- ・今後は、利用者の新規獲得及び利用に向けた意識の醸成など、ソフト面から利用を促すような取組の検討が必要である。
- ・コロナ禍による利用実態に合わせ、運行車両の小型化、ダイヤや便数の見直し等も検討し、サービス水準を維持しながら効率的な事業実施に努める。

交通体系図 別紙



運行系統図 別紙

系統名	①松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線 ②湯の峠・陽光台・山川線
運行形態	市町村運営有償運送
運行日・便数	月・水・金曜日(祝日・年末年始を除く)
運賃	1乗車 300円(小学生以下は150円 1歳未満の乳児:無料)



殿様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 松ヶ瀬・平沼田・不動寺原線

運行日

月・水・金

祝日と年末年始(12/29~1/3)は運休します。

運賃

一乗車 300円

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
 - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!

回数乗車券 300円乗車券 有効期間 0日 300円	300円券 11枚つづり 3,000円
1乗車分 お得!	
回数乗車券 150円乗車券 有効期間 H29年9月30日 150円	150円券 11枚つづり 1,500円

車内で販売します。

運行エリア



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の26ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

厚狭地域中心部の乗降ポイント

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 厚狭駅 在来線口 | 14 いたうクリニック |
| 2 厚狭駅 新幹線口 | 15 河野内科 |
| 3 厚狭地区複合施設 | 16 河村医院 |
| 4 不二輸送機ホール(※) | 17 久保整形外科医院 |
| 5 山陽勤労青少年ホーム | 18 紫苑リハビリ内科クリニック |
| 6 JA山口宇部厚狭支店 | 19 しもかど歯科 |
| 7 ウェスタまるき厚狭店 | 20 田中としろう眼科 |
| 8 マックスバリュ厚狭店 | 21 たみたに内科・循環器科 |
| 9 丸久厚狭店 | 22 てらい内科クリニック |
| 10 厚狭郵便局 | 23 耳鼻咽喉科伯野医院 |
| 11 あさ歯科クリニック | 24 はせがわ耳鼻科クリニック |
| 12 厚狭セントヒル泌尿器科 | 25 吉武医院 |
| 13 あさひクリニック | 26 吉武内科クリニック |

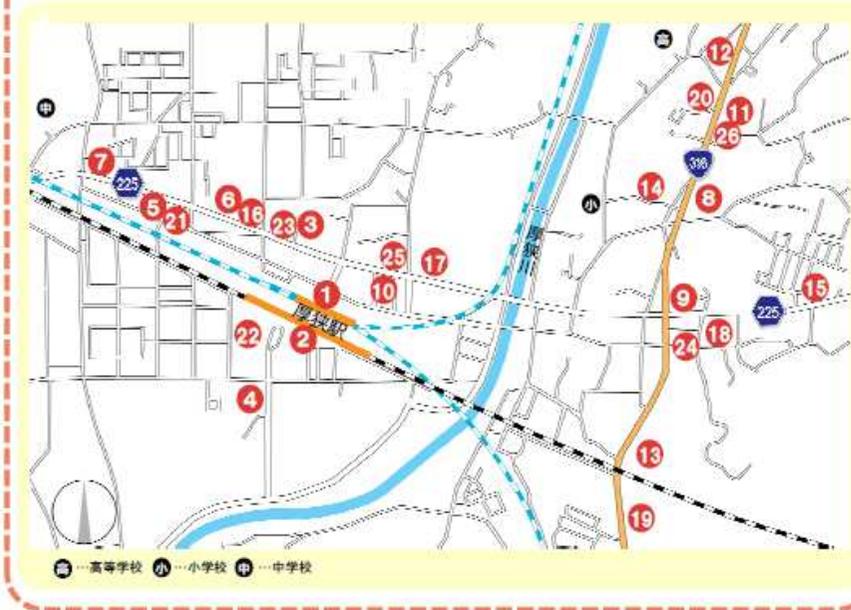
乗降場所標識



このマークが目印です!

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	柳瀬	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	随光				
				柵の木				
				今市				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00

姫様号 山陽小野田市デマンド(予約)型乗合タクシー 湯の岬・陽光台・山川線

運行日

月・水・金
祝日と年末年始(12/29~1/3)
は運休します。

運賃

一乗車 300円

- 1歳~小学生は150円、乳児は無料。
 - 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者福祉手帳の交付を受けている者、及びこれらの者を介助する者は150円。
- ※ご本人様のみでの乗り降りが困難な方は、必ず付添の方と同乗してください。

お得な回数券もどうぞ!

回数乗車券
300円券
11枚つり
3,000円

150円券
11枚つり
1,500円

車内で販売します。

時刻表

時刻は目安です。予約状況などにより変わることがあります。
お一人も予約がない場合は、運行しません。

上り				便名	下り			
1便	2便	3便	4便		1便	2便	3便	4便
8:00 締切7:30	9:00 締切8:30	11:30 締切11:00	13:30 締切13:00	湯の岬	↑	↑	↑	↑
↓	↓	↓	↓	鴨庄上				
				鋳物師屋				
				山川				
				厚狭地域 中心部	10:30 締切10:00	12:30 締切12:00	14:30 締切14:00	15:30 締切15:00



対象地域内のご自宅と厚狭中心部の乗降ポイント(右図の26ヶ所)の間を運行します。これ以外の場所では乗降できません。

厚狭地域中心部の乗降ポイント

- 厚狭駅 在来線口
- 厚狭駅 新幹線口
- 厚狭地区複合施設
- 不二輸送機ホール(※)
- 山陽勤労青少年ホーム
- JA山口宇部厚狭支店
- ウエスタまるき厚狭店
- マックスバリュ厚狭店
- 丸久厚狭店
- 厚狭郵便局
- あさ歯科クリニック
- 厚狭セントヒル泌尿器科
- あさひクリニック
- いとうクリニック
- 河野内科
- 河村医院
- 久保整形外科医院
- 紫苑リハビリ内科クリニック
- しもかど歯科
- 田中としろう眼科
- たみたに内科・循環器科
- てらい内科クリニック
- 耳鼻咽喉科伯野医院
- はせがわ耳鼻科クリニック
- 吉武医院
- 吉武内科クリニック

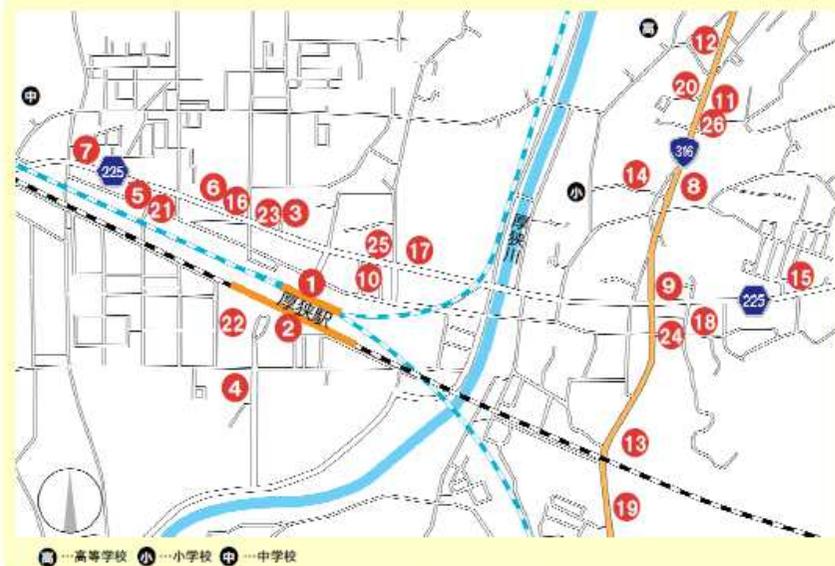
乗降場所標識



このマークが目印です!

各施設の出入口周辺を乗降場所としています。

※=山陽小野田市文化会館



参考: 殿様号及び姫様号の利用状況

<令和2年10月～令和3年9月運行分>

運行日数の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
計画運行日数	26	24	24	22	24	28	26	22	26	24	24	24	294
実運行日数	23	22	22	19	22	27	25	22	24	24	20	23	273

運行回数の推移

(1日の運行回数: 8回)

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	稼働率	
上り	8:00	13	12	11	8	16	21	19	12	13	13	11	12	161	54.8%
	9:00	23	21	22	17	19	24	23	21	22	21	18	20	251	85.4%
	11:30	11	11	11	12	12	13	20	14	14	10	13	13	154	52.4%
	13:30	7	8	8	9	9	13	7	12	6	11	11	10	111	37.8%
下り	10:30	19	16	17	12	18	24	22	16	16	16	12	15	203	69.0%
	12:30	11	13	13	14	14	17	20	15	17	13	14	16	177	60.2%
	14:30	5	3	4	8	7	13	3	4	2	6	8	9	72	24.5%
	15:30	5	4	4	5	6	5	9	8	10	4	4	6	70	23.8%
合計	94	88	90	85	101	130	123	102	100	94	91	101	1199	51.0%	

輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計	1日あたり	
上り	8:00	38	30	27	16	25	37	28	23	25	25	29	31	334	1.1
	9:00	67	73	59	47	58	77	79	60	73	73	60	55	781	2.7
	11:30	14	14	14	15	14	19	24	18	20	17	16	17	202	0.7
	13:30	11	9	10	12	10	16	9	14	7	14	14	19	145	0.5
下り	10:30	60	39	27	23	33	53	52	28	38	40	35	38	466	1.6
	12:30	18	21	19	21	19	22	28	24	25	20	26	24	267	0.9
	14:30	7	3	4	10	9	15	3	5	3	7	8	11	85	0.3
	15:30	7	5	4	5	6	6	9	10	10	4	5	5	76	0.3
合計	222	194	164	149	174	245	232	182	201	200	193	200	2,356	8.6	

1日あたり輸送人員の推移

便	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	平均
昨年度	31.9	30.9	27.4	30.7	24.8	22.9	24.2	25.9	25.5	28.5	32.2	33.1	25.0
今年度	17.1	16.2	13.7	13.5	14.5	17.5	17.8	16.5	15.5	16.7	16.1	16.7	16.0
増加率	-46.5%	-47.6%	-50.1%	-55.9%	-41.5%	-23.6%	-26.4%	-36.1%	-39.3%	-41.5%	-50.1%	-49.7%	-35.8%

令和2年10月から令和3年9月までの稼働率 51.0%

令和2年10月から令和3年9月までの1日あたり輸送人員 8.6人